

開館時間

9月から4月
月曜～金曜 9:00～17:00
ガイドツアーは予約制です。

5月から8月
土・日・祝日を含む毎日 9:00～17:00
ガイドツアーは終日行われています。

リモートツアーも行われています。

問合せ先

ツアーの情報と予約
Eメール: tour-visite@scc-csc.ca
Tel: 613-995-5361
フリーダイヤル: 1-866-360-1522

一般的な問合せ
Eメール: reception@scc-csc.ca
Tel: 1-888-551-1185

The Supreme Court of Canada
301 Wellington Street
Ottawa ON, K1A 0J1

SNSでフォロー



scc-csc.ca

最高裁判所の歴史

カナダ最高裁判所は、1875年に設立されました。これは、今日のカナダの土地に裁判所が初めて設置されてから100年以上を経たときのことでした。現在、最高裁判所はカナダの司法制度における最終的な上訴裁判所に位置付けられています。

最高裁判所は当初、国会議事堂内に置かれていました。その後、国会議事堂の手前にある独立の小規模な二階建ての建物に移転し、そこで1882年から1946年まで業務を行いました。今日、この建物があったバンク・ストリートとウェリントン・ストリートの角で、その歴史を記した銘板を見ることができます。現在の最高裁判所の建物の建設は1939年に始まりましたが、第二次世界大戦のために遅延が発生し、移転は1946年1月、新しい建物での最初の審理は1946年2月5日に行われました。

最高裁判所は当初6人の裁判官で構成されていました。1927年にその数は7人に引き上げられ、現在の9人となったのは1949年のことです。9人の裁判官のうち3人はケベック州から任命することが、最高裁判所法により定められています。そして、伝統的に、オンタリオ州から3人、西部諸州または北部にある準州から2人、大西洋岸諸州から1人の裁判官を、カナダ総督が任命します。最高裁判所裁判官

ご存じでしたか？

法廷内で裁判官が通常着用するのは、シルクの黒のローブです。その他に、カナダ産の白いミンクのふち飾りが付いた鮮やかな赤色の式典用ローブがあり、新しい裁判官の着任式や議会開会式などの特別な場で着用されます。



に任命できるのは、上級裁判所裁判官、または州・準州で10年以上の経験がある弁護士です。裁判官は、早期退職をするか、定年退職年齢の75歳に達するまで在任します。

最高裁判所の建物の設計は、モントリオールの建築家アーネスト・コーミエによるものです。2枚のブロンズ製の扉が威風ある壮大な玄関ホールに通じています。ホールの両側に法廷があり、1つは連邦裁判所が、もう1つは連邦控訴裁判所が使用します。大法廷は最高裁判所のみが使用するもので、上階の中央を占めています。

- ▶ 最高裁判所の建物の礎石には、間違った日付が刻まれています。当時のエリザベス王妃が、夫である英国国王ジョージ6世の立ち合いの下に礎石を据えたのは、予定されていた1939年5月19日の翌日、1939年5月20日のことでした。これは、英国国王夫妻のカナダ到着が海運事情により遅れたためです。



カナダ最高裁判所



SCC-CSC.CA

最高裁判所の司法業務

カナダ最高裁判所はカナダにおける最上級の裁判所です。公共的な重要性がある法的事項について裁定を下すことでカナダ国民に奉仕し、カナダのあらゆる法分野の発展に貢献しています。最高裁判所は二言語機関として、カナダの公用語である英語とフランス語で業務を行い、判決を下します。また、二法制であり、カナダの2つの伝統的法体系であるコモン・ローとシビル・ローの事件を裁定します。最高裁判所は、憲法、行政法、刑法、私法など、すべての法分野の事件を審理します。

ほとんどの場合、下級裁判所の判決に関して上告を希望する当事者は、最高裁判所による上訴許可を得る必要があります。最高裁判所は、裁判官が公共的な重要性があるとみなす事件のみを審理します。

最高裁判所の判決は全員一致である必要はありません。裁判官の過半数によって判決を下し、少数派が反対理由を述べることができます。各裁判官は、自身の意思により、どの事件についても決定の理由を記述できます。判決は両方の公用語で同時に公表されます。場合によっては、裁判所は審理の最後に口頭で判決を言い渡しますが、ほとんどの場合、各裁判官が詳細な理由を記述することができるよう、判決を後日に残します。

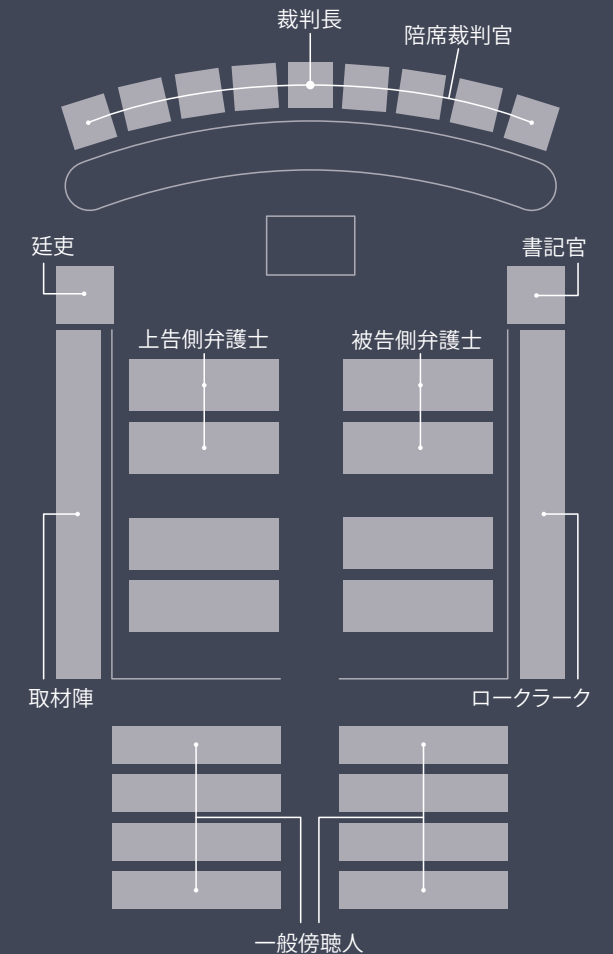
ご存じでしたか？

カナダ総督がひと月以上任務を遂行できない状態となった場合には、最高裁判所の裁判長が、カナダ政府の最高責任者となり、総督の権限をすべて行使することになります。



最高裁判所は年に3回会期を開催します。会期はそれぞれ3か月続き、秋、冬、春に開催されます。裁判所は通常、月曜日から金曜日の午前9時30分に開廷し、公開で審理を行います。裁判所の開廷時間を確認し、傍聴席を予約するには、ホームページで審理スケジュールを参照してください。

法廷平面図



▶ 最高裁判所の前には2つの掲揚台があります。西側にはカナダ国旗が毎日揚げられ、東側には最高裁判所の旗が開廷中のみ掲げられます。後者は、2021年に正式に制定された最高裁判所の紋章をあしらって創作されたものです。

▶ 最高裁判所の正面階段の両側にある二つの彫像は、ヴェリタス(真実)とユースティティア(正義)と呼ばれています。ふたつとも、英国国王エドワード7世の記念碑の一部とする予定で、彫像家ウォルター・S. オルワードが1913年から1920年に制作したのですが、使われることがありませんでした。ほぼ50年を経た後に発見され、1970年に現在の場所に設置されました。